



御嵩建築

雨楽な家
URAC MODERN



木の郷ぎふの家 御嵩建築 の住まい創り新聞

Vol.38

今回のテーマ
現場レポート
秋の大掃除はメリットがたくさん！



雨楽な家 笑家族SK-28
リビング

現場レポート

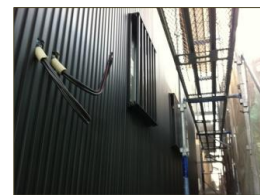
◎I様邸 新築工事

天井板張り 杉の天井板、きれいですね！
そとん壁の下地です。塗りが楽しみです。

そとん壁とは…

「そとのかべ」という意味のシラス壁で、
原材料は南九州にあるシラス台地の火山灰のシラスです。

この東濃ヒノキの床板で木材利用ポイントを狙います。



◎D様邸 新築工事

瓦葺き工事

躯体検査 躯体・金物・防水検査合格！

外壁工事徐々に貼り上がっています。

木材利用ポイント申請します。



◎SY様邸 新築工事

地盤調査 スウェーデン式サウンディング試験中…

配筋検査合格！基礎が完成しました。

上棟式。「上棟、おめでとうございます。」



◎当社モデルハウス新築工事

解体工事が始まりました。

いよいよ始動です！お楽しみに。

【当社ホームページより抜粋。詳しくは **ぎふの家** 検索！】

Topics

先日開催しました「構造見学会」には多くのご来場をいただきまして誠にありがとうございます。
これからも木の家の良さと質の良い住まいを広めて行きます。
漆喰塗り体験やかなな削り体験も好評でした。次回お楽しみに！



『秋の大掃除はメリットがたくさん！』

大掃除といえば年末にやるのが常識みたいなものですね。しかし、よくよく考えてみるとなんでわざわざ寒い時期に、冷たい雑巾を持って掃除しなくちゃいけないのでしょうか。一年の汚れを落とす節目としては確かに良いんですが、こんなのって何かの罰ゲームとか思えません。

そもそも年末の大掃除というのは、年神様をお迎えするため家を清めるという目的で12月13日に行われていました。こうした信仰的な意味合いの強い行事の一つだったわけです。となると年末に何もしないというのも気持ちが悪いので、秋の時期に大体の掃除を済ませておき、年末の大掃除はパッと済ませられるぐらいにしておくとも良いかもしれません。この秋の大掃除を習慣にしまえば、年末のストレスだって軽減されること間違いなしですよ。



秋の大掃除がオススメな理由

春でも良いじゃんという気がありますが、油汚れやエアコン掃除を考えると秋が一番良いようです。

(1) とにかく寒くないのが良い

秋に大掃除の何が良かったとて「寒くない！冷たくない！」のが良いです。年末なんて、寒くて窓を開け放せないですし、冷え性の方には冷たい雑巾なんて拷問以外の何物でもありませんよね。

(2) 油汚れも落ちやすい

油汚れも、夏の暑さによってゆるんで落ちやすくなっています。ちなみに換気扇の油は3ヶ月ほどで固くなるそうで、年末にやるとなるともうガチガチなので手間も二倍三倍かかってしまいます。

(3) 干したのもすぐ乾く

天気の良い日が多いので、干したのもすぐ乾くのが良いですね。冬だと乾いているんだかないんだか、よくわからないものです。カーテンなんか洗って、秋空に干すと最高！

(4) 特にエアコン掃除は秋が良い

夏にフル可動したエアコンは結露によって内部にカビが発生し、そのカビはずっとエアコン内部に留まっています。これを掃除しないで放っておくと、スイッチを入れたとたんにかびの胞子を含んだホコリが飛び出し、部屋中に飛び散ってしまうこととなります。

(5) 日も長いからやりやすい

外壁などは明るい方が汚れがよく見えるし、日が高い方がじっくりできるし、絶対に秋掃除の方がいいですよ。

(6) 業者に頼む場合も年末より秋のほうが良い

優良な掃除業者なら、年末は早くから予約で埋まっています。同じ値段でより優れたサービスをお求めなら秋の大掃除をお勧めします。

さらに健康面のメリットも！

秋の大掃除は、気候もよく、身体も動きやすいので、快適です。身体もポカポカと血行も良くなります。結構運動にもなり、ダイエットにもなるんですよ！

実は年末の最後の一週間ぎっくり腰で病院に駆け込む人がとても多いんです。ぎっくり腰を起こす前提条件として、腰が疲れて張っているということが言えます。それでなくても年末の忙しい時期にしかも寒い中、体は張っている状態で腰をかがめたり、重たいタンスなどを持つとぎっくり腰を起こす確立は格段にUPします。

今やっしまえば、忙しいはずの年末に日向ぼっこしながらのティータイムも楽しめますね。

こんなにメリットがある秋の大掃除。今年から始めてみるのも良いかもしれませんね。

<無垢フローリングのお手入れ方法>

全ての無垢の床に共通する日常のお手入れ

- ① 普段のお手入れは、掃除機と乾いた雑巾での乾拭きが基本。
- ② とにかく水は大敵！水をこぼしたら、こまめに拭きましょう。
- ③ 頑固な汚れを落とす場合は、固く絞った雑巾で拭いてください。

